

日本フィルハーモニー交響楽団

指揮

アレクサンドル・ラザレフ
[首席指揮者]

2011年

11月11日(金) 7:00PM

12日(土) 2:00PM

サントリーホール
第635回東京定期演奏会



©三浦興一

ピアノ
岡田博美



©Clive Barda

【ラザレフが刻むロシアの魂 《season I ラフマニノフ》】

ロシアの名匠アレクサンドル・ラザレフは、日本フィル首席指揮者としての契約を2015/2016シーズンまで延長をいたしました。

それをふまえ、プロコフィエフ交響曲全曲演奏に続く新たな5年間を《ラザレフが刻むロシアの魂》というプロジェクト名で展開してまいります。2011/2012シーズンより2シーズンは、ラフマニノフを取り上げます。ラザレフがラフマニノフ作品の特徴として挙げる「深い海のような弦セクション」と「ロシアの大地を想起させるブラス」の対比、そして「ロシア人の魂ともいえる音、広く長大な旋律」を表現し、深い感動を皆様にお届けいたします。プロコフィエフ交響曲全曲演奏で「プロコフィエフのメンタリティまでもも手中に収めた」とも評された、ラザレフ&日本フィルの今後にご期待下さい。

初回の当公演ではラフマニノフが若き日に書いた交響曲第1番をメインに、この作曲家と同じくロマンティックなピアノ音楽で今も深く愛されるショパンのコンチェルトをカップリングいたしました。現代音楽の世界でも活躍する岡田博美による演奏でお楽しみください。

ショパン
ピアノ協奏曲第1番

ラフマニノフ
交響曲第1番

S¥7,500 A¥6,500 B¥5,500 C 売切れ P 売切れ
Ys(25歳以下)¥1500

日本フィル・サービスセンター

TEL : 03-5378-5911 (平日 10時~18時)

FAX : 03-5378-6161 (24時間) 日本フィル eチケット ♪: www.japanphil.or.jp